







イスに座って行うゆるい筋トレ

【その他の質問】  
・子育て支援について  
(高齢者福祉課他)

す。新規教室の立ち上げの際にも支援等を行い、更なる普及促進につなげていきます。昨年度より「介護予防・日常生活支援総合事業」において埼玉県の支援を受けて見直しに取り組んでおり、9月より試行的に短期サポートサービスを「リエイブルメント」という新たな手法により実施しています。

高齢者の皆さま一人ひとりが何らかの役割や社会とのつながりを持ち、自分らしい元の暮らしを生き生きと送るために、継続的な健康づくりや介護予防の取組を推進し、持続可能な介護運営を目指していきます。

【その他の質問】  
・他の水道について  
(水道課)

答 他の水道水と比較すると、硬度が高い傾向にあります。硬水の特徴としては飲み口が重いと感じられることや人によつては体調に合わない場合があるとされています。一方で一般的に硬水は人体にとって欠かせないミネラルの日常的な摂取の助けになるものとされています。

ある本庄ガスECOはにぽんプラザの分館のような施設の今まで未だに活用の見通しがありません。そこではにぽんプラザの稼働率が高くいつも予約で埋まっています。線路南に市民活動の場を設置して利用も検討できないかと思いまがと思います。はにぽんプラザは稼働率が高くいつも予約で埋まっています。線路南に市民活動の場を設置して利用も検討できないかと思いまがと思います。はにぽんプラ

は八年近く放置されたままで未だに活用の見通しがありません。そこではにぽんプラザの分館を設置できないかと思います。はにぽんプラザは稼働率が高くいつも予約で埋まっています。線路南に市民活動の場を設置して利用も検討できないかと思いまがと思います。はにぽんプラ



生活基盤を支える都島浄水場

【その他の質問】  
・本庄市の「水」の再評価について  
(山田 康博(市議団させき))

豊かな水源に恵まれているこの地、水道料金改定の偏向報道・そして全国稀にみる極度の硬水と国水質などからネガティブなイメージを植え付けられている。ボジティブへの転換に向けて、他市との料金比較を含む正確な情報提供、硬水のミネラル分を多く含むメリットを活かしながらのまちづくり、正確な分析・研究の必要性、本市の優れた農産物にも関連性があると考へるが見解を問う。

本市の水質の特徴は、一方で一般的に硬水は人体に与える影響は大きいと感じられることがあります。硬水の特徴としては飲み口が重いと感じられることや人によつては体調に合わない場合があるとされています。一方で一般的に硬水は人体にとって欠かせないミネラルの日常的な摂取の助けになるものとされています。

【その他の質問】  
・公共施設(主に体育施設)の利用について  
(矢野間 規(市議団させき))

以前、定期利用団体のオンライン予約について質問し、仮予約だけでなく、本予約までオンラインで完結できるよう提案したが定期利用している団体以外の方が申込する際、年に1回程度しか使わない団体が申込をする時は、本人確認をしっかりと行うべきと考えるが市の見解を伺う。

約は、利用者の利便性の向上や事務負担の軽減等のため、導入を早急に進める必要があり、現在ルールづくり等、検討を進めています。一方、導入には運用における課題もあります。オンライン本予約では、気軽にどこからでも、料金を支払わざとめ等の軽い気持ちで本予約されることは想定され、他の利



公共施設予約システム

【その他の質問】  
・公共料金の支払いについて  
(スボーツ推進課)

用者は利用に制約を受ける等、大きなデメリットとなります。このような現状ですが、様々な課題に対応しつつ、体育施設について今年度中に入ります。定期利用団体以外の利用者の本人確認は、重要だと認識しています。利用申請書の情報は、事故や破損の際の対応や料金の算定、急病時や災害時など、様々な事柄で活用される大切な情報です。

相互利用協定を締結している市町では、本人確認は行つていません。本市でも、現時点では本人確認は行わない方針ですが、今後は近隣の市町の動向を注視していきます。

【問】  
旧保健センター跡地は八年近く放置されたままで未だに活用の見通しがありません。そこではにぽんプラザの分館を設置できないかと思います。はにぽんプラザは稼働率が高くいつも予約で埋まっています。線路南に市民活動の場を設置して利用も検討できないかと思いまがと思います。はにぽんプラ

は、現時点で具体的な利活用等の方針は決まっていませんが、地域の生活環境や周辺の道路状況等を考慮して、引き続き、民間による土地活用を含め、本市にとつて最も効果的な活用を検討していきます。

【答】  
保健センター跡地は平成29年6月に北堀地区に新たな保健センターが開設された後、当該施設の解体工事が行われ、現在は更地の状態となっています。当該跡地は、災害時の指定緊急避難場所となっているほか、地域の防災訓練やイベントの際の臨時駐車場など、一時的に利用されています。

【問】  
昨年末に市民の方から利根川河川敷に樹木が生茂ついて、河川の氾濫・洪水や火災等の危険があるとの声・指摘がありました。河川敷の管理は、市ではなく国に任すのではなく防災庁を誘致しようとしている本庄市としては、しっかりと対応してもらいたいと考へますか、伺います。

【答】  
利根川の河川敷では樹木等の繁茂が見受けられ、近年の異常気象による豪雨などで洪水時には水の流れを阻害し、樹木が流れた際にには、堤防の損傷、橋等にかかり、せき止めをする恐れがあります。

【問】  
昨年末に市民の方から利根川河川敷に樹木が生茂ついて、河川の氾濫・洪水や火災等の危険があるとの声・指摘がありました。河川敷の管理は、市ではなく国に任すのではなく防災庁を誘致しようとしている本庄市としては、しっかりと対応してもらいたいと考へますか、伺います。

【答】  
利根川の河川敷では樹木等の繁茂が見受けられ、近年の異常気象による豪雨などで洪水時には水の流れを阻害し、樹木が流れた際にには、堤防の損傷、橋等にかかり、せき止めをする恐れがあります。

【問】  
本市の介護保険料と介護予防及び自立支援について  
(堀口 伊代子(市議団未来))

本市の介護保険料と介護予防及び自立支援について  
(堀口 伊代子(市議団未来))

本市といたしましては、毎年、重要な水防箇所の把握のため、国が主体となり、出水期前の5月に本市も参加して合同巡回を行つてることから、これと併せ、国に対し引き続き口頭とはなりますが、樹木等の伐採については、強く要望しています。

また、通年を通して国土交通省八斗島出張所といろいろなやりとりをし、常日頃より連携を図っています。

今後も引き続き、国とコミュニケーションをしつかり取つて、伐採作業が円滑に進むよう、災害の予防に努めてまいります。

【問】  
昨年末に市民の方から利根川河川敷に樹木が生茂ついて、河川の氾濫・洪水や火災等の危険があるとの声・指摘がありました。河川敷の管理は、市ではなく国に任すのではなく防災庁を誘致しようとしている本庄市としては、しっかりと対応してもらいたいと考へますか、伺います。

【答】  
利根川の河川敷では樹木等の繁茂が見受けられ、近年の異常気象による豪雨などで洪水時には水の流れを阻害し、樹木が流れた際にには、堤防の損傷、橋等にかかり、せき止めをする恐れがあります。

【問】  
旧保健センター跡地の活用について  
(高橋 和美(市議団大地))

【問】  
防災に向けた道路及び河川整備について  
(栗田 弘志(公明党))

本市といたしましては、毎年、重要な水防箇所の把握のため、国が主体となり、出水期前の5月に本市も参加して合同巡回を行つてることから、これと併せ、国に対し引き続き口頭とはなりますが、樹木等の伐採については、強く要望しています。

【問】  
本市の介護保険料と介護予防及び自立支援について  
(堀口 伊代子(市議団未来))

本市の介護保険料と介護予防及び自立支援について  
(堀口 伊代子(市議団未来))

本市といたしましては、毎年、重要な水防箇所の把握のため、国が主体となり、出水期前の5月に本市も参加して合同巡回を行つてることから、これと併せ、国に対し引き続き口頭とはなりますが、樹木等の伐採については、強く要望しています。

また、通年を通して国土交通省八斗島出張所といろいろなやりとりをし、常日頃より連携を図っています。

今後も引き続き、国とコミュニケーションをしつかり取つて、伐採作業が円滑に進むよう、災害の予防に努めてまいります。

伺っています。

本市といたしましては、毎年、重要な水防箇所の把握のため、国が主体となり、出水期前の5月に本市も参加して合

同巡回を行つてることから、これと併せ、国に対し引き続き口頭とはなりますが、樹木等の伐採については、強く要

アスベストの被害から  
子どもたちを守るために

柿沼 綾子(無会派)

**問**  
量に建築物などに使われたアスベスト。28年には建築物の建て替えのピークを迎える、解体工事による飛散が心配される。

40年后に生きる子どもたちの健康を守るために、市ができるることは何か。

アスベストの被害をどうとらえ、市内の解体現場に市としてどう関与、取り組むのか環境条例に石綿の文字が入るようにならぬのか。

**答**

肺がんを起こす可能性があり、将来的なリスクが高まるため、解体工事等では適正な措置を講じなければなりません。

公共建築物の解体工事等では、発注前に専門業者による調査を実施し、飛散の恐れがある場合には、法に基づく届

出等を県や労働基準監督署へ提出しています。また、近隣住民には訪問して説明を行っています。工事では、大気中にアスベストを飛散させない方法を第一と考え、国や県の指針に則り施工しています。

民間工事に対しても県と連携し、指導や監督を行っています。技術的、法的対応は、埼玉県マニュアルに基づき対応しています。マニュアルは、実務的な指針を整備しており、本市も含め県内の市町村でも必要な対応が可能です。環境会二ーズを注視していきます。

**[その他の質問]**  
・ 非核平和都市宣言20周年を迎えるにあたって



## おもな案件②

◇本庄市の議会の議員又は長選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の一部改正に準じ、本庄市議會議員及び本庄市長の選挙の公営に係る公費負担の限度額を引き上げるための条例の改正です。

### ◇令和7年度本庄市一般会計補正予算(第5号)

通学路における安全性を確保するため、グリーンベルトの再塗装等を実施するための追加など、歳入歳出それぞれ1億889万8000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ344億637万4000円とするものです。

### ◇令和6年度一般・特別・企業会計歳入歳出決算認定について

地方自治法及び地方公営企業法の規定により、各会計の決算を議会の議決に付するものです。

一般会計の歳入決算額は357億6773万421円

で前年度比2.9%の増。歳出決算額は331億7333万3777円で前年度比2.8%の増です。

## 委員会のうどしき

9月定例会における各委員会の審査内容について主なものを紹介します。

### ◇総務常任委員会

#### ○第60号議案

本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

現在免除になつている職員の人数や改正後に対象となる人数などについて質疑しました。

付託議案4件について、すべて可決すべきものと決しました。

### ◇建設産業常任委員会

○第67号議案  
令和7年度本庄市一般会計補正予算(第5号)

農業水利施設整備事業の改修工事に伴う調査の内容などについて質疑しました。付託議案5件について、すべて可決すべきものとして決しました。

## ◇厚生文教常任委員会

○第67号議案  
令和7年度本庄市一般会計補正予算(第5号)

教育活動支援事業について質疑しました。付託議案5件について、すべて可決すべきものと決しました。



要望活動の様子